

平和を希求する心を育てる取組

報告年月日 平成 30 年 11 月 30 日
都市名・国 東京都武蔵野市

取組の名称	武蔵野市非核都市宣言平和事業 夏季イベント
実施主体 (該当項目に✓)	<input type="checkbox"/> 学校 <input type="checkbox"/> 自治体 <input type="checkbox"/> NGO ✓複合 (市民等で構成された委員会と自治体による共催イベント)
テーマ・目的	平和 (例:核兵器廃絶、テロ、暴力など)
対象者 (年齢・学年、人数等)	主に武蔵野市民 (例:12歳の子ども60名、保護者や市民30人など)
実施場所	武蔵野市内
実施期間	2018年8月1日～2018年8月31日 (31日間) ※毎年8月に開催
<p>取組の概要 (授業、イベントはプログラムの次第を、その他 (例:コンテスト等) はそのプロセスを、具体的に記入してください。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○一般向けイベント <ul style="list-style-type: none"> 日時 8月2日 場所 武蔵野プレイス4階フォーラム 定員 100名 内容 映画上映「この世界の片隅に」 当時の様子の証言 島津好江氏 (戦争体験者) ○子ども向けイベント <ul style="list-style-type: none"> 日時 8月3日 場所 武蔵野プレイス1階ギャラリー 内容 「ちいちゃんのかげおくり」「かわいそうなぞう」読み聞かせ (協力 桜キッズ) 「しまんちゅぬ宝」「ていんさぐぬ花」「島唄」弾き語り (協力 入江規夫) ○パネル展「武蔵野の空襲と原爆」 <ul style="list-style-type: none"> 日時 8月3日～22日 場所 武蔵野プレイス1階ギャラリー、市役所1階ロビー 内容 原爆に関するパネル、武蔵野の空襲に関するパネルの展示 ○市民から寄せられた戦争資料の展示 <ul style="list-style-type: none"> 日時 8月1日～31日 場所 市役所正面玄関前ショーウィンドー 内容 1トン爆弾の破片、鉄カブト、遺族に贈られた証書等の展示 	
<p>参加者の反応</p> <ul style="list-style-type: none"> ○戦争体験者の生の声を聞けるのは貴重な機会だと思った。 ○自分の学校が、飛行場の中にあったことを知り、もっと戦争のことを知りたいと思った。 	
<p>成果</p> <p>一般向けイベントでは、広島を舞台とした映画の上映とともに、武蔵野市で空襲を体験した戦争体験者の話を聞くことで、原爆と武蔵野の空襲の双方について知る機会となった。</p> <p>子ども向けイベントでは、市内の小中学生に読み聞かせを協力してもらい、子どもたちに平和の尊さを伝える良い機会となった。また、子どもたちに楽器を演奏してもらうことで沖縄民謡を通じた平和理解につながった。</p>	
<p>課題</p> <p>一般向けイベントでは、参加者から戦争体験者の話を聞ける時間が少なく残念だという声があった。一方で、映画上映と合わせた全体の時間が長いという指摘もあり、内容や時間配分の検討が必要。</p>	

取組で使用した素材について（図書、映像、パワーポイントなど。内容をわかりやすく簡潔に記入してください。）

DVD「この世界の片隅に」、絵本「ちいちゃんのかげおくり」「かわいそうなぞう」、原爆に関するパネル、武蔵野の空襲に関するパネル、1トン爆弾の破片、鉄カブト、遺族に贈られた証書、ガスマスク、検閲されたハガキ、入営祝いののぼり旗等

上記素材の共有の可否（取組で使用した素材を、平和首長会議のWEBサイトに掲載し、他都市と共有することに、著作権その他の問題がないか、次からお選び下さい。）

掲載可能（素材を添付してください） 掲載不可 不明

※ 画像等の資料がある場合は別ファイルで提出してください。



子ども向けイベント（絵本の読み聞かせ）
市民から寄せられた戦争資料の展示



子ども向けイベント（弾き語り）



パネル展



一般向けイベント（当時の様子の証言）